

人口と世帯数
 人口… 12,958人
 男… 6,055人
 女… 9,903人
 世帯… 2,416戸
 (12月1日現在)

発行所 河内村役場 編集 総務課広報係 TEL (河内)3番・44番
 発行日 昭和39年12月10日 印刷所 竜ヶ崎印刷所



のびゆく酪農

利根河原に七ヘクタールの牧草地

本村の酪農は年ごとに発展しています。このことは純農村である本村にとつて当然のことですがご承知のとおり水田單作地帯であるため、飼料とする牧草の生産にゆきつまりを生じています。

そこで、河内村酪農振興協議会(会長小更義雄氏)では、利根川の河原を利用し、自給飼料の増産と酪農経営の安定をはかることになりました。

◇本村の

畜産状況

本村には現在
 乳牛二四八頭、
 役牛馬三〇〇頭
 豚四、五〇〇頭
 鶏一五、〇〇〇羽が飼養されていますが、立地の条件から飼料の九〇％は購入飼料によりまかなわれています。養豚、養鶏事業も盛んですが販売価格の変動が大きく、その

収支は不安定であり、これからの畜産は酪農事業に重点をおいて進めたほうがけんめいかと思われまふ。

本村の酪農事業の推移をみると別表のとおりで、酪農家一戸平均三、一四頭でこれは全県平均三、〇頭より多く、先進地千葉県平均三、一頭と同数に達しています。

◇三〇〇万円の収益

この牧草播種採取事業は共同で行なわれるのですが、耕作面積は七ヘクタール、総予算額が八〇五千元(内六五％が県費補助)で、造成される

牧草の種類はオーチヤード、赤タロパー、など七種にわたる。五月から十月までの期間中、三回取りがでます。

また、反当りの収益は約四万円見込まれ、この事業を行なうことにより、三〇〇万円の飼料費が削減されます。

年度	酪農家	成牛	育成牛	計	戸均
38	22	161	73	234	2.7
39	22	172	74	246	3.14

…ことも。歳末すけあい運動が行なわれます。だれもがそろって明るい正月を迎えることができるよう、恵まれない人たちに愛の手をさすのべましよう。

…十二月は交通事故のことも起りやすい時期です。運転者も歩行者も、歳末のあわただしさに追われて、気持のゆとりを失っています。とくに事故の多い道路の横断には十分気をつけましよう。

…いよいよよ火の恋しい季節ですが、それだけに火災も多いときです。灰にしがみついても、タバコの火の始末、石油コンロやストーブの点検、電気器具の取扱など十分注意しましよう。

…草が正月にかけての食糧品のお買物、安心して使えるものばかりならよいのですが、この時期には不良品が生まれまふ。食糧品の買入れには充分注意しましよう。

1964

12月号

No. 5 1

地域開発をみんなの力で

まづ村づくり、人づくり

最近、地域開発というこ

が盛んにいわれています。地域開発の問題は、鹿島臨港とか研究学園都市など、みなさんよくご存知の開発問題のほかにも、村づくり、家庭教育、青少年教育などい

ろいろの問題が含まれており、全国的にくりあげられていることです。本村でも、教育委員会が主体となり、さる十一月二十五日、はじめての「地域開発研究会」が開かれました。

◇地域開発とは

▽地域開発といっても、いろいろの説があり、定まったものはありませんが、要は、振事務所の区域、または数市町村の地域を対象として地域の振興を計ろうとするもので、その最終目的は地域住民の福祉の向上にあります。

その目標を達成するために、地域社会の土地柄に合った多角的な、そして総合的な計画が立てられるわけです。△そこで取りあげられるものは、自然資源の開発や産業の振興などの「物」、的なものと生活環境の整備、文化的な充実などの「人」的なもの、いわゆる経済開発、社会開発

といわれるすべてのものが含まれるものと思えます。しかし、人によっては、物的なもの、たとえば道路や土地改良などの施設だけに限定して考える方もいます。

▽いづれにしても、結果的にはそれぞれ地域に潜在している能力を開発して、地域の経済力を高め、豊かな明るい生活を実現しようとすることに変わりはありません。

◇地域開発と社会教育

▽青年団体や婦人団体の活動は、社会教育活動であり、その内容は学習や研修や仕事活動でありました。だから社会教育は、各種各様な教育団体が各々独自の目的の方法によりって活動してきました



た。しかしこれが個々ばらばらになつては、ほんとうの使命が達成されないと思えます。社会教育があくまで総合的

に進められなくてはならないゆえんはここにあります。

△このため総合化された社会教育の推進がはかられ、過去六年にわたって「社会教育研究会」が開かれてきました。毎年各所で取りあげられた社会教育研究会のテーマは、明るい家づくり、村づくり、家庭教育のこと、青少年非行防止のこと、さらには地域振興のことなど、その土地に適切に問題がだされ、その具体的実践への足がかりとなってきました。

▽そうした各種の問題はいづれも重大なものばかりですが、なかでも地域開発の問題は、進捗開発とか研究学園都市とか、みなさんご存知の開発地区以外にも、真に住民の幸福を考えた場合、解決しなければならぬ問題や検討を要する多くの課題があります。

「人格は目的であつて、何物にも手段とされてはならない」ということばがありますけれども、地域開発や工業立国等のための人づくりでなく、真に人間の幸福のための地域開発であり経済成長であること、従来「社会研究会」として「社会研究会」と改名したものであり、新生活運動も、家づくり

◇本村における

地域開発研究会

本村においても、さる十一月二十五日瀧田小学校において、県南振興事務所次長、県社教育主任を招き、村内関係者のお集りを願つて初回の「地域開発研究会」を開き、県の総合開発、村の総合開発の説明があつたあと、出席者を各分科会に別け、次のようなことを研究しました。

(一) 地域開発と村づくり
1、私たちの村はどう変つて来たか、

2、農業後継者の問題はどうしたらよいか、

(二) 地域開発と青少年教育
1、地域において青年が希望をもてるようになるにはどうしたらよいか、

2、地域開発を進めるために青少年を健全に育成するにはどうしたらよいか、

(三) 地域開発と成人教育
1、明るい豊かな生活を築くために成人はどうしたらよいか、

2、地域開発を進めるためにどのような活動をしたらよいか、

の問題も、少年非行対策も地域社会の開発を住民の福祉に結びつけようとするものです

新しい医師を迎え 診療所を改善

総合的な健康管理の場



診療所は外科医が退職されたあと、後任の医師をさがしていたの

ですが、今度、東北帝大卒医学博士で、外科、産婦人科専門の小林折郎先生(45才)がいろいろの事情を聞き入れられたうえで、十二月二十七日から就任される予定です。取りくまれることになりました。

先生は外科、産婦人科ばかりでなく内科も診察する万能の医師で、入院や往診も引き受けてくれます。

このように立派な先生を迎える診療所も、従来の大病院式運営を改めて、今後は、再建途上にある財政にマツ

チした経営のできる機構の、しかも真に住民の健康管理の目的とした、いつでも、どんなケガや病氣からお産まで、応急処置のできる診療所とするため、入院設備を増補するともに、お産や給食も行うという母子センターを併設運営することになりました。

また、永年にわたり村民の健康管理につくされた中野先生は、十二月末に船橋の自宅で開業するため、職を退かれることになりました。永年の労を感謝いたします。

なお、診療所バスは従来どおり運行しますので、ご利用ください。

家庭教育講座 ③

▽世の中が進歩し発展するにしがたがって、職業はしだいに専門化し分業化されてきました。今日、人間が部品化された機械に使われる人間となりつつあるところに、いわゆる「人間疎外」の問題がおこってきています。そこで、人間として人間らしさを失わない、人間性の恢復が問題となってくるのですが、なによりも

家庭のもつ役割が大きいのではないのでしょうか。なぜなら、家庭こそは、いこいの場であり、慰めの場であるからです。

▽しかしこの家庭も世の分業化にしがたがって、その中のはたきはずいぶんちままってきました。とくに近ごろは農村でさえミソシよう

油も小売店から買う傾向で、自給自足の生活がうすれつつあるようです。

▽また、各家の主婦のつとめも、以前は炊事、裁縫、掃除などに多くの時間とられていたが、経済の成長とともに話の合理化の考えももたれてきた。その結果、電気器具などの導入によってその時間もいちちるしくちまりました。

▽このようにして、家庭生活

人間性のかい復の場としての家庭が必要

がすすみ、電気器具などの導入によってその時間もいちちるしくちまりました。

▽このようにして、家庭生活

話の合理化の考えももたれてきた。その結果、電気器具などの導入によってその時間もいちちるしくちまりました。



話の合理化の考えももたれてきた。その結果、電気器具などの導入によってその時間もいちちるしくちまりました。

神の発達が遅れているため、日常生活に手助けが必要とする程度のものであります。ただし、年間二十万円以上の収入のある家庭は除かれます。みなさんのご家庭やご近所にそのような方がおられましたら、役場厚生課までおたずねください。詳しくご説明します。

第五回 小中学校音楽会

「文化際だ」展覧会だ」と芸術を謳歌する秋も終りに近い十一月九日村内小中学校生の音楽会が龍清田小学校で開かれ、たくさんのお友だちの前で立派な演奏や合唱を発表してくれました。みんながメロデーにのって、明るく、元気に歌うお友だちの姿はとても楽しくそうでした。



十二月の納税 村民税 第四期

十二月二十五日まで

年金が 重度精薄者に

本年九月に重度精神薄弱児福祉の増進を目的としたもので、支給される手当額は一ヶ月千円です。

「重度精神薄弱児」とは、年齢が二十才未満の者で、精神の発達が遅れているため、日常生活に手助けが必要とする程度のものであります。ただし、年間二十万円以上の収入のある家庭は除かれます。みなさんのご家庭やご近所にそのような方がおられましたら、役場厚生課までおたずねください。詳しくご説明します。

消防団

秋季点検挙行

火災予防週間中に

今年も、いよいよ火災のシーズンをおむかえしました。



本村の消防団では、秋季全火災週間中である十一月三十日源清田小学校において、恒例の秋季点検を行ないました。

二十分団、五百二十名と二百台のポンプが参加し小雨降るなかを堂々と、分列行進、ポンプ操法、服装、礼式、機械器具の点検、ポンプ操法などを行ない、放水式を最後にその式典の幕をとじました。

みんな楽しく 村民運動会

子供から老人まで村民全部が一緒になって健康をたたえ合う日……村民運動会は、11月11日金江津小学校において、多くの参加者のもとにはなやかに、行なやかに、楽ししい日でした。



映画の日
映の記念日……日安政4年大島高任

社会保険の苦情

処理担当員の配置

社会保険事務所の仕事を被保険者等のみさんに理解してもらい、苦情をお聞かせ願って、それを参考として、仕事の改善や業務を進めるポイントとするために、社会保険事務所、県保険課、県国民年金課に苦情処理担当員が配置されています。

◎苦情処理担当員は

社会保険制度の利用者や事務所で行なっている仕事
度々苦情の相談相手です。各課長が苦情処理担当員に任命され、責任をもってお答えします。

◎苦情の申し出では

健康保険、厚生年金保険、日雇労働者健康保険、国民年金の資格、給付、保険料、その他全般全項の苦情があります。申し出てくだ……口頭苦情は文書で……

◎苦情回答は

苦情処理担当員は調査して二週間以内に納得するようお答えします。

土浦社会保険事務所

12月のこよみ

針供養

太平洋戦争勃発記念日：8日
冬至：22日
皇太子誕生日：25日
クリスマス：25日

官廳御用納め：25日
年越し・大はらい：28日

大はらいは宮中や各神社で行なう神道上の祭礼で、百万民のけがれを払う儀式。

大はらいは宮中や各神社で行なう神道上の祭礼で、百万民のけがれを払う儀式。

大はらいは宮中や各神社で行なう神道上の祭礼で、百万民のけがれを払う儀式。

映画の日
映の記念日……日安政4年大島高任
がわが国で初めて釜
爐(高(溶鉄)に
火を点じ、近代製鉄
の基礎を作ったのを
記念する日。
世界人権宣言
記念日：4日

暮しの スポット



毎日三度三度使うホウチヨウ……そのホウチヨウがさびないようにするには、台所仕事を終わらせたとき、最後に熱湯をたっぷりかけて、つるしておくことです。熱湯を両面にかけておきますと、熱ですっかりかわいて、水気が残らないのでさびません。

ダイコンの葉には、ビタミンA、B、Cなどのほか、鉄分やカルシウムもふくまれていますので捨ててしまうのもったいないことです。こまかくきざんで油ではため、トウガラシをきかれますとつくた点のようになり、気のきいたハンパ体になります。



○予算の都合で十一月号を休ませていただきました。
○カゼが流行つてきました。ことしも残り少なくなりましたが、体十分注意し明るいお正月をむかいたいものです。